

2014年9月3日

東急不動産株式会社

デックス東京ビーチ 東京都臨海副都心MICE拠点化推進事業に選定 アジア初 インタラクティブイルミネーション事業の推進

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:三枝 利行)が所有・運営する「デックス東京ビーチ」は、東京都が推進する“東京都臨海副都心MICE拠点化推進事業”の補助対象事業に選定され、2014年冬よりアジア初となるインタラクティブイルミネーションを展開することとなりましたので、お知らせします。

東京都港湾局で2012年度から実施されている東京都臨海副都心MICE拠点化推進事業は、東京をアジアのヘッドクォーターへと進化させるにあたり重要な戦略となる臨海副都心MICE・国際観光拠点化につながる事業を補助する制度です。

この度、「デックス東京ビーチ」では、訪日外国人に対する臨海副都心エリアの更なる魅力向上に貢献するため、魅力的かつ持続的な新しい集客策としてアジア初となる「インタラクティブイルミネーション」の実施計画を提案し、2014年度の補助対象事業に選定されました。

今後も、国内外のお客様に楽しんでいただけるような施策を展開してまいります。

■インタラクティブイルミネーション ～デジタルプロジェクションストラクチャー&イルミネーション～

魅力的な計画を持つお台場エリアにおいて、新たな非日常感を提供するモニュメントとして巨大なトンネルを設置。内部の壁面にプロジェクターで360度映像を投影し、様々な映像をリアルタイムで変化させることで来訪者に楽しんでもらえるコンテンツといたしました。

■KINECTカメラの設置

映像は定期的に変更されるだけでなく、KINECTカメラを設置することでお客様のアクションに合わせ、プロジェクション画像をリアルタイムで変化させることを可能にいたしました。

